

製品名: ZNF460 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab20268**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	64kDa

抗原情報

遺伝子名	ZNF460
別名	ZNF460; ZNF272; Zinc finger protein 460; Zinc finger protein 272; Zinc finger protein HZF8
遺伝子 ID	10794.0
SwissProt ID	Q14592
免疫原	抗血清はヒト ZNF460 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 461-510

背景

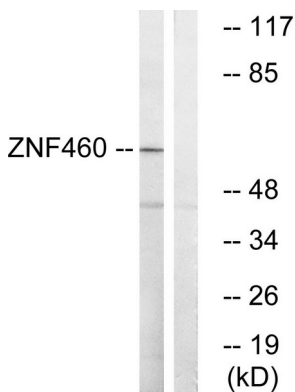
ジンクフィンガータンパク質 460 (ZNF460) ホモ・サピエンス ZNF272 などのジンクフィンガータンパク質は核酸と相互作用し、多様な機能を有する。ジンクフィンガードメインは、特定の位置に配置された 2つのシステインと 2つのヒスチジンを含む保存され

たアミノ酸配列モチーフであり、亜鉛の配位に関与する。クルッペル関連タンパク質は、ジンクフィンガータンパク質のファミリーを形成する。ジンクフィンガータンパク質に関する追加情報については、ZFP93 (MIM 604749) を参照してください。[OMIM 提供、2004年5月]、機能: 転写制御に関与している可能性があります。、PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。、類似性: krueppel C2H2 型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属します。、類似性: 1つのKRABドメインを含みます。、類似性: 11個のC2H2型ジンクフィンガーを含みます。、組織特異性: 低レベルで普遍的に発現しています。脾臓と肝臓で最も多く発現しています。、

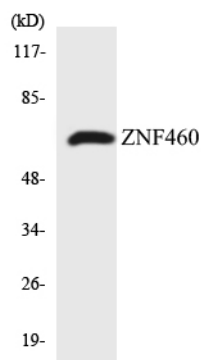
研究分野

-

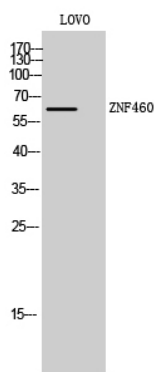
画像データ



ZNF460 抗体を用いた LOVO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



ZNF460 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ZNF460 ポリクローナル抗体を用いた LOVO 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。

